



Title	医学部学生から見たEarly Exposure の有用性に関するPreliminary study
Author(s)	佐伯, 壮一郎; 塚本, 俊也; 中村, 安秀 他
Citation	国際臨床医学会雑誌. 2017, 1(1), p. 35-36
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/101347
rights	©2017 国際臨床医学会
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

医学部学生から見た Early Exposure の有用性に関する Preliminary study

佐伯 壮一郎¹⁾、塚本 俊也²⁾、中村 安秀³⁾、山崎 慶太⁴⁾、中田 研⁴⁾、田畑 知沙⁴⁾

1) 大阪大学 医学部医学科2年

2) 大阪大学 未来戦略機構

3) 甲南女子大学 看護リハビリテーション学部看護学科教授

4) 大阪大学大学院 医学系研究科国際・未来医療学

背景

日本における医学教育の現場では、医学部医学科の学生（以下、医学生）を1、2年生という早い段階から臨床の現場に触れる実習『早期臨床体験実習（Early Exposure）』が一般的になっており、全国の9割の医学部にて導入されている。また、筆者自身が医学科1年次の夏に海外における早期臨床体験実習を経験し、本実習の有意性を主観的に確かめた。

目的

本研究の目的は、日本の医学生に対し、早期臨床体験実習がどのような影響を与えたのかを調査することである。

方法

日本全国の医学生に対し、早期臨床体験実習に関するアンケート調査を実施した。調査は2016年10月14日から同年11月10日までの期間、インターネット上のGoogle Formsというウェブサイトを用いて行った。本ウェブサイトのリンクを各大学医学部に共有し、回答者はウェブ上で直接回答を記入した。この方法により全国から多数の回答を直接受け取り、分析を行った。選択式の設問では早期臨床体験実習の勉学へのモチベーション、キャリアをイメージする際の影響、そして医学生の早期臨床体験実習への総合的な評価を調査し、記述式の設問では早期臨床

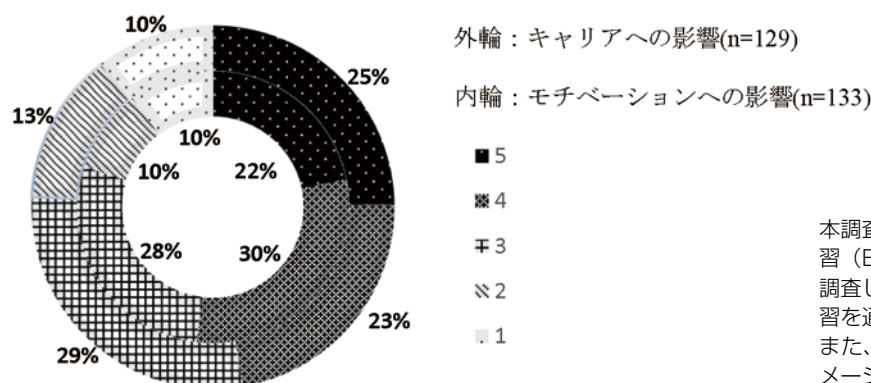


図. 早期臨床体験実習に関する医学生への影響
(5段階評価・選択式設問)

本調査における選択式設問では、早期臨床体験実習（Early Exposure）による医学生への影響を調査した。本調査では、医学生は早期臨床体験実習を通じてモチベーションが上ったと回答した。また、早期臨床体験実習が自らのキャリアをイメージするために有用であったと回答した。

体験実習を経験した感想や要望を調査した。

結 果

国公立大学 15 校、私立大学 4 校の医学部に所属する合計 202 名の医学生への回答があった。本調査の性質上、回答率、回収率は不明である。

選択式の設問では、結果として、図表の通り、医学生は早期臨床体験実習を通じてモチベーションが上がったと回答した。また、早期臨床体験実習が自らのキャリアをイメージするために有用であったと回答した。201 名が回答した早期臨床体験実習を総合的に評価する設問において、183 名が 5 段階評価での 3 以上の評価をつけた。この結果は、有効回答者の約 91% が早期臨床体験実習に対し好意的な印象を持っていることを示している。

記述式の設問では、「将来を考えたり医学への意欲を高めるのに役立ったが、一回生で専門知識がほとんどなかったため理解ができない部分が多かったのが悔しかった（京都大学 1 年次）」「患者さんの立場のみになって考えることができる最後の機会になるかも知れないことから考えても意義深い（大阪大学 1 年次）」などと、医学生の理解の範疇における内容に関して、早期臨床体験実習に対し好意的な回答が目立った。

考 察

本調査を通じて、日本の医学生は早期臨床体験実習に対して肯定的な感想を持っており、また、勉学に対する意欲や、キャリアに対するイメージなどといった面で有効な結果を与えていることが示された。また、筆者自身の 1 年次における海外での体験や、海外における外科研修が医学生に有意ある結果であったという事例や、薬学部での早期体験実習がモチベーションを上げることに繋がるという事例も報告されている。従って、医学生に対し、国際医療に関する早期臨床体験実習を行うことは、医学生に対し国際医療への興味を持たせることに有意義である。

参考文献

- 1) 真野泰成, 野口隆志, 他. (2007) 「早期体験学習 (Early Exposure) の実施とその評価 —国際医療福祉大学薬学部における取り組み—」 医療薬学. Vol.33, No.8. p.702-709.
- 2) 厚生労働省 (2016). 「【参考資料】医学・歯学教育ワークショップ事前アンケート〈医学〉集計"速報版"」
- 3) Pablo Guzman, William P. Schecter. (2008) "Global Health Opportunities in Surgery: A Guide for Medical Students and Faculty". Journal of Surgical Education, Volume 65/Number 5, September/October 2008, p.384-387.